

特徴

- 設置者:佐賀県(日本で最初に地方自治体が設立したシンクロtron光研究センター)
- 地域に根差した研究施設 - 全国規模の研究活動を地方振興の土台に -

＜設置の狙い＞

- (1) 地域産業の高度化と新規産業の創出
- (2) 優秀な頭脳の集積
- (3) 多様な産学官連携拠点の形成
- (4) 先端科学技術を担う人材の育成
- (5) 科学技術への理解の促進

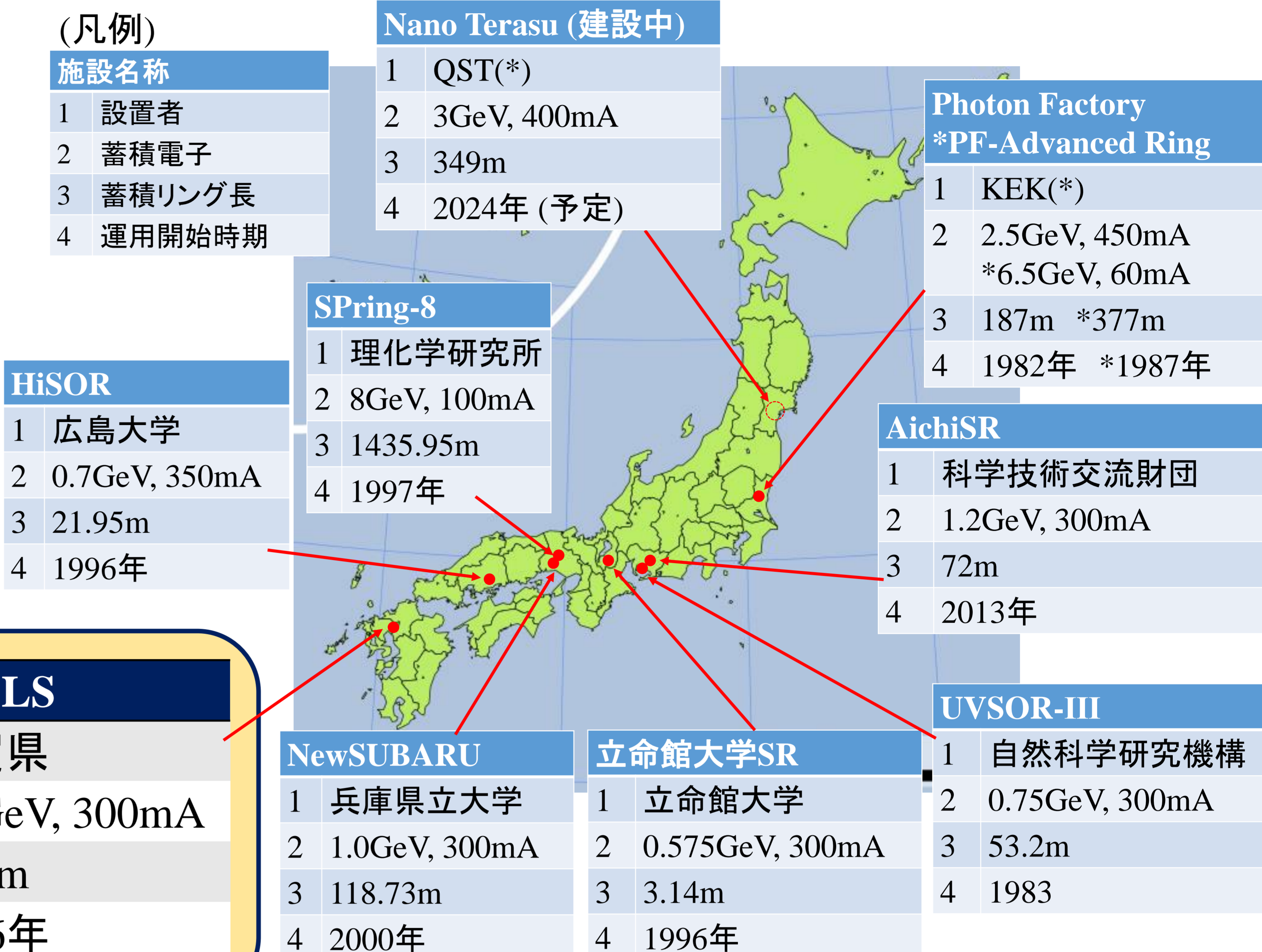


SAGA-LS

- 1 佐賀県
- 2 1.4GeV, 300mA
- 3 75.6m
- 4 2006年

(九州唯一！)

＜日本におけるシンクロtron光研究施設＞

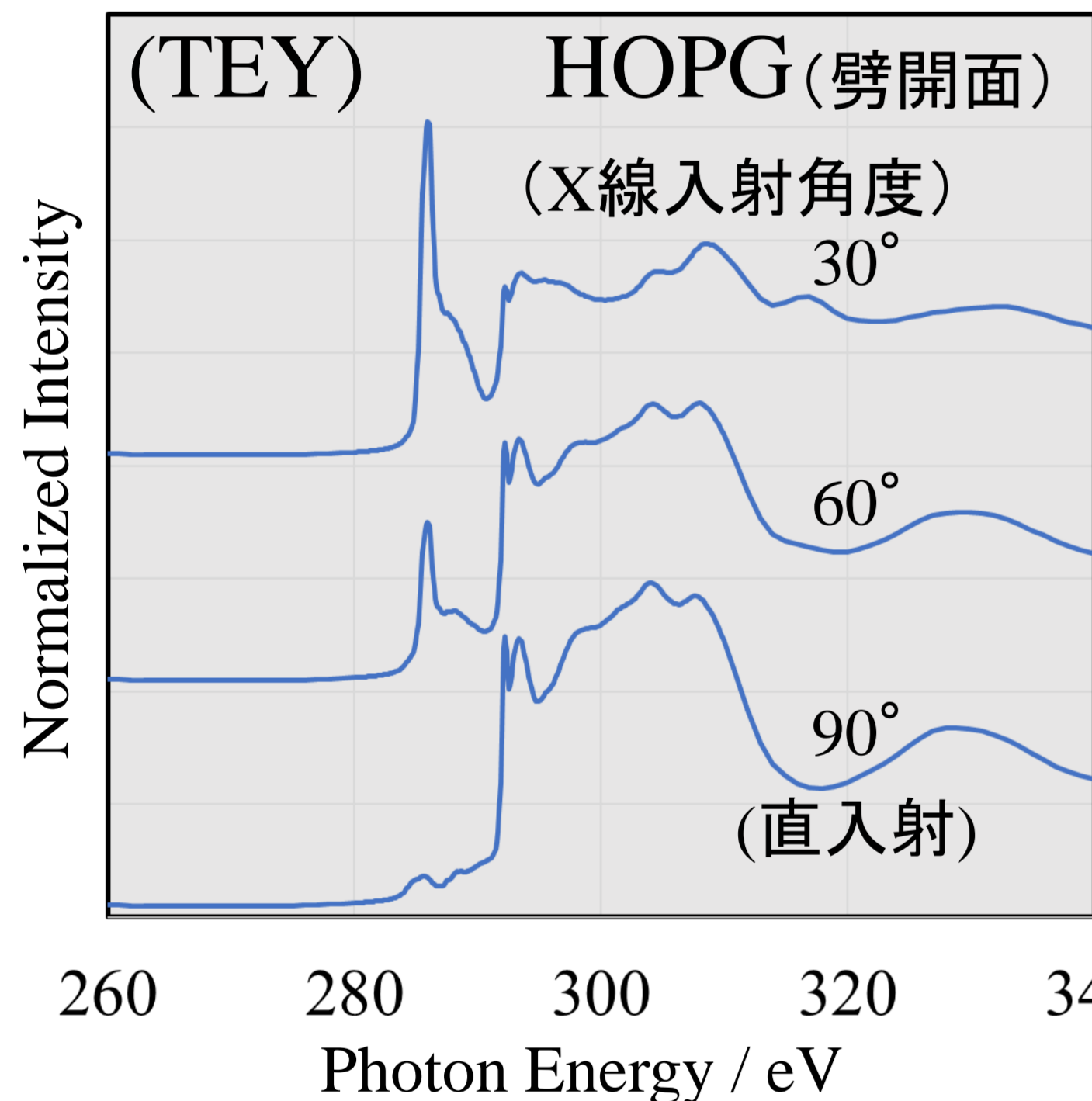


(*) KEK: 高エネルギー加速器研究機構
QST: 量子科学技術研究開発機構

小規模施設の特長と応用例

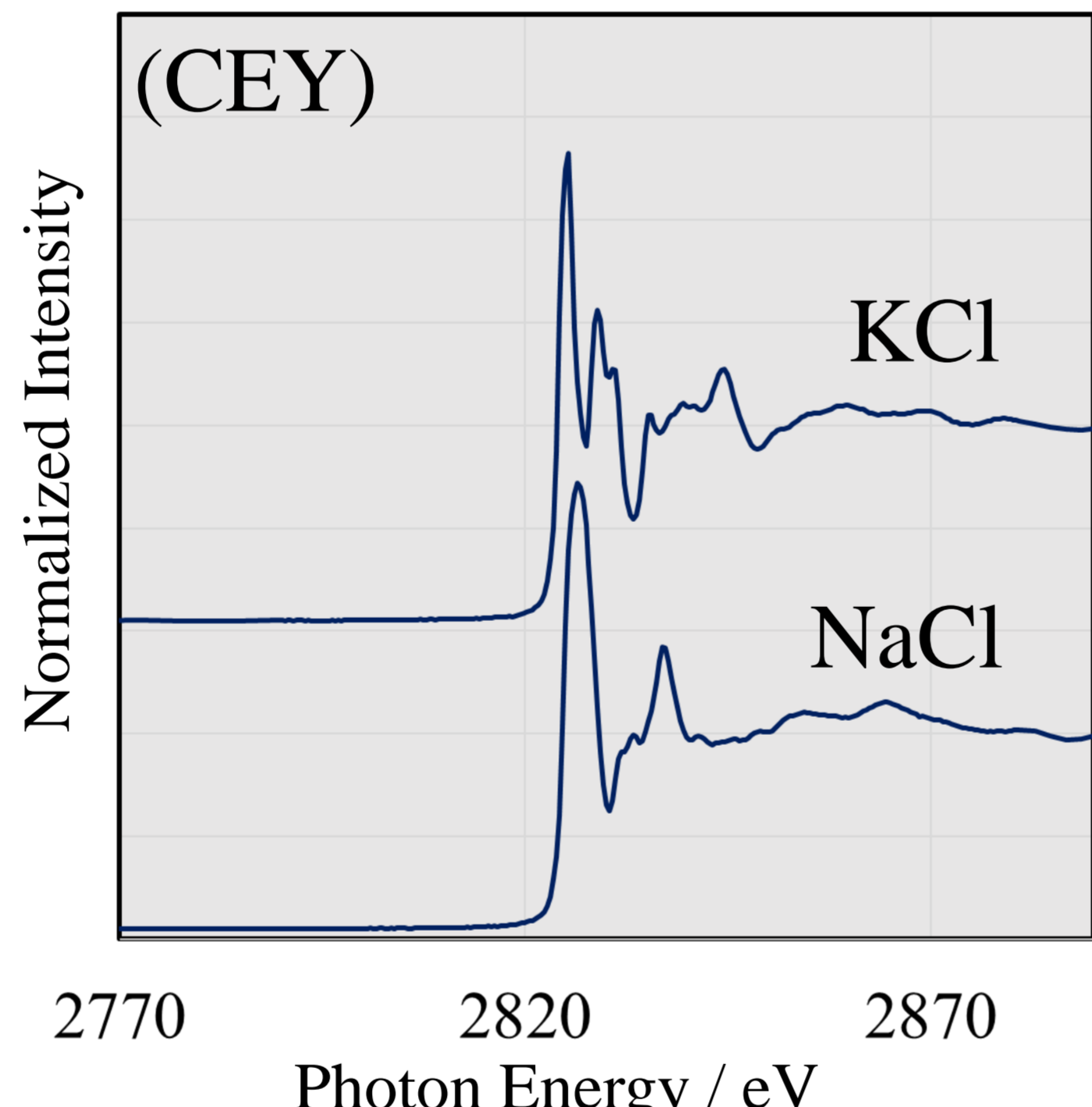
＜軟X線領域＞

C-K吸収端(BL12)

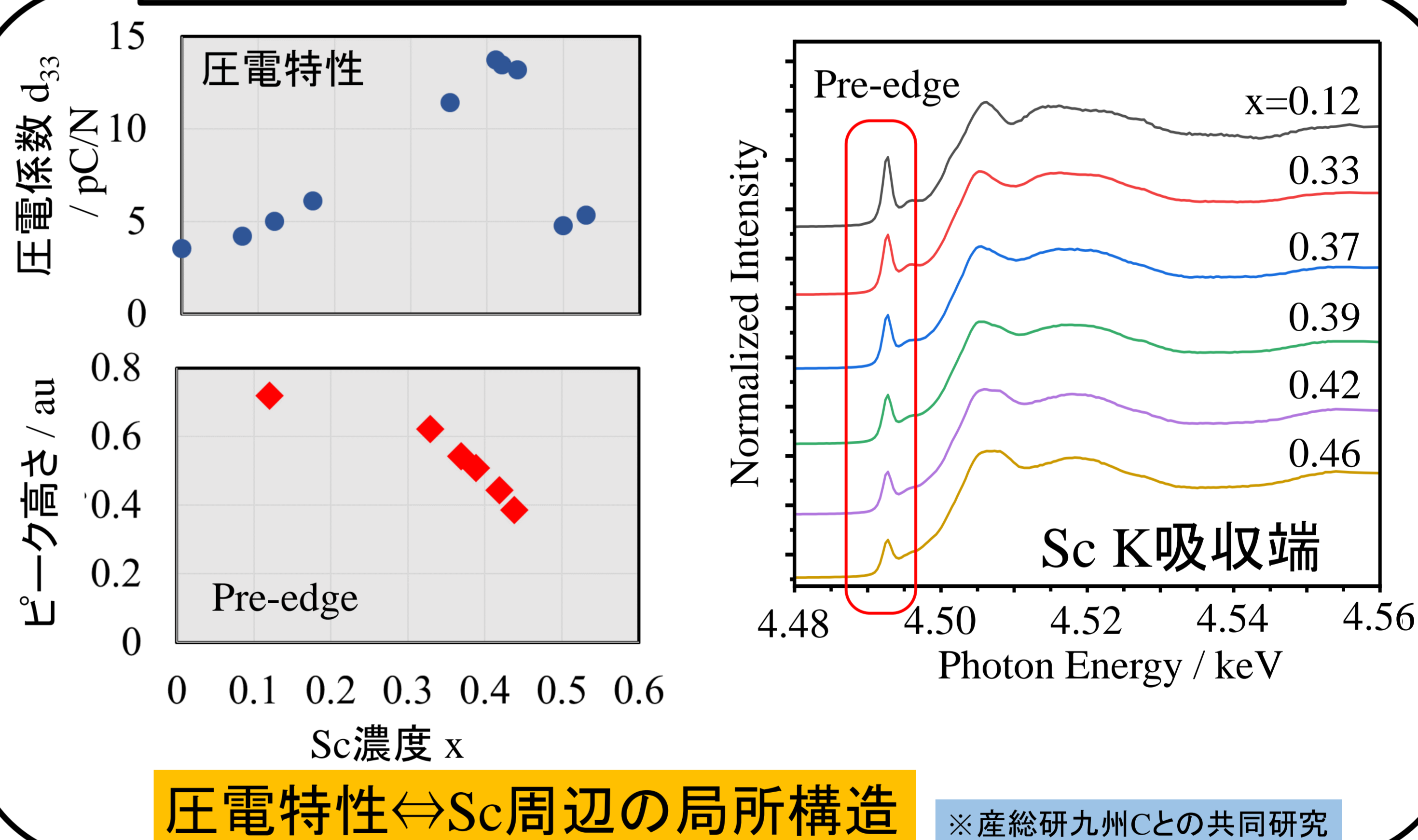


＜Tender X線領域＞

Cl-K吸収端(BL11)



＜研究例: 圧電体 Sc_xGa_{1-x}N の局所構造解析＞

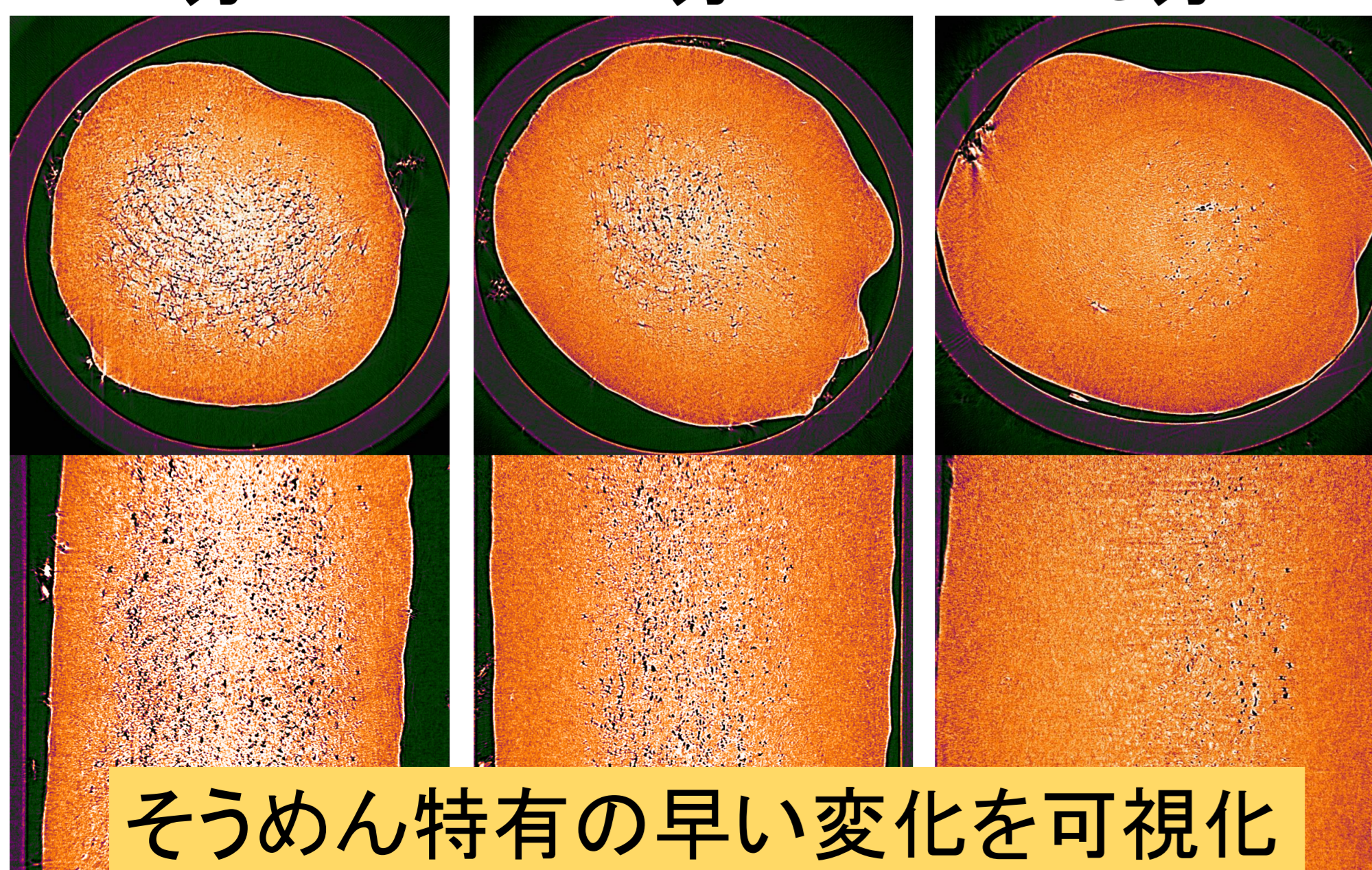


地域産業への貢献の例

＜研究例: 神埼そうめんの解析＞

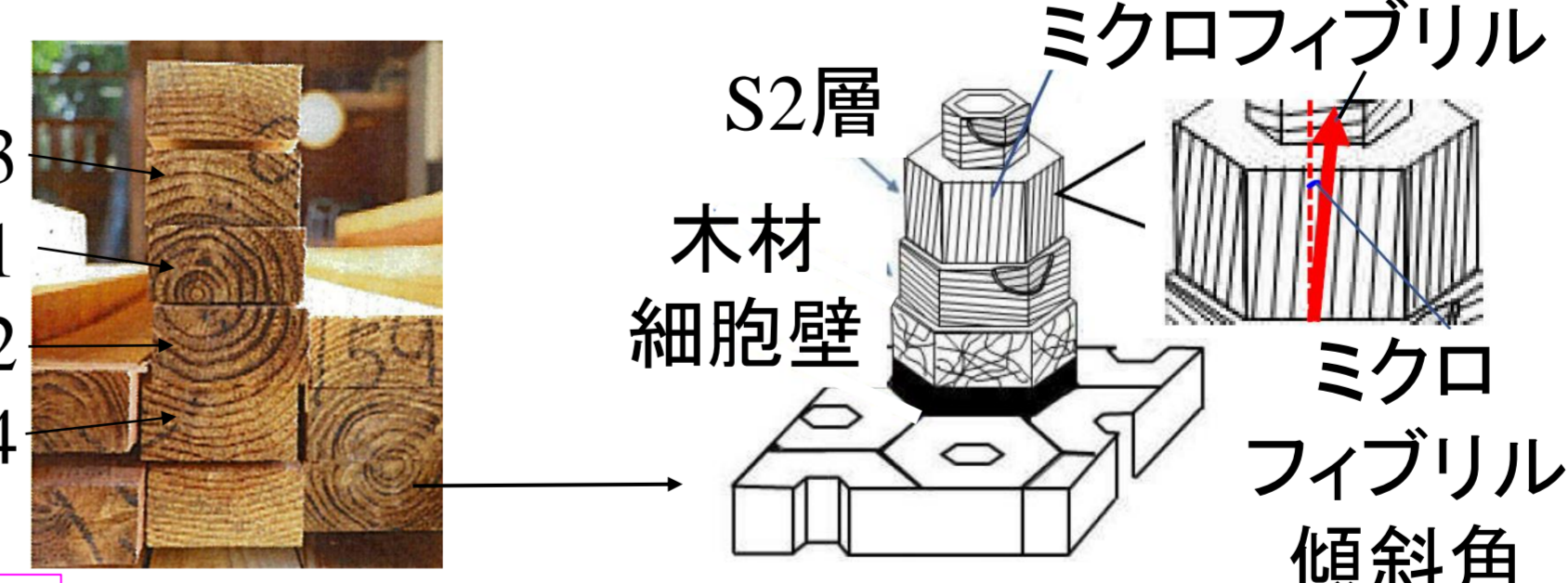
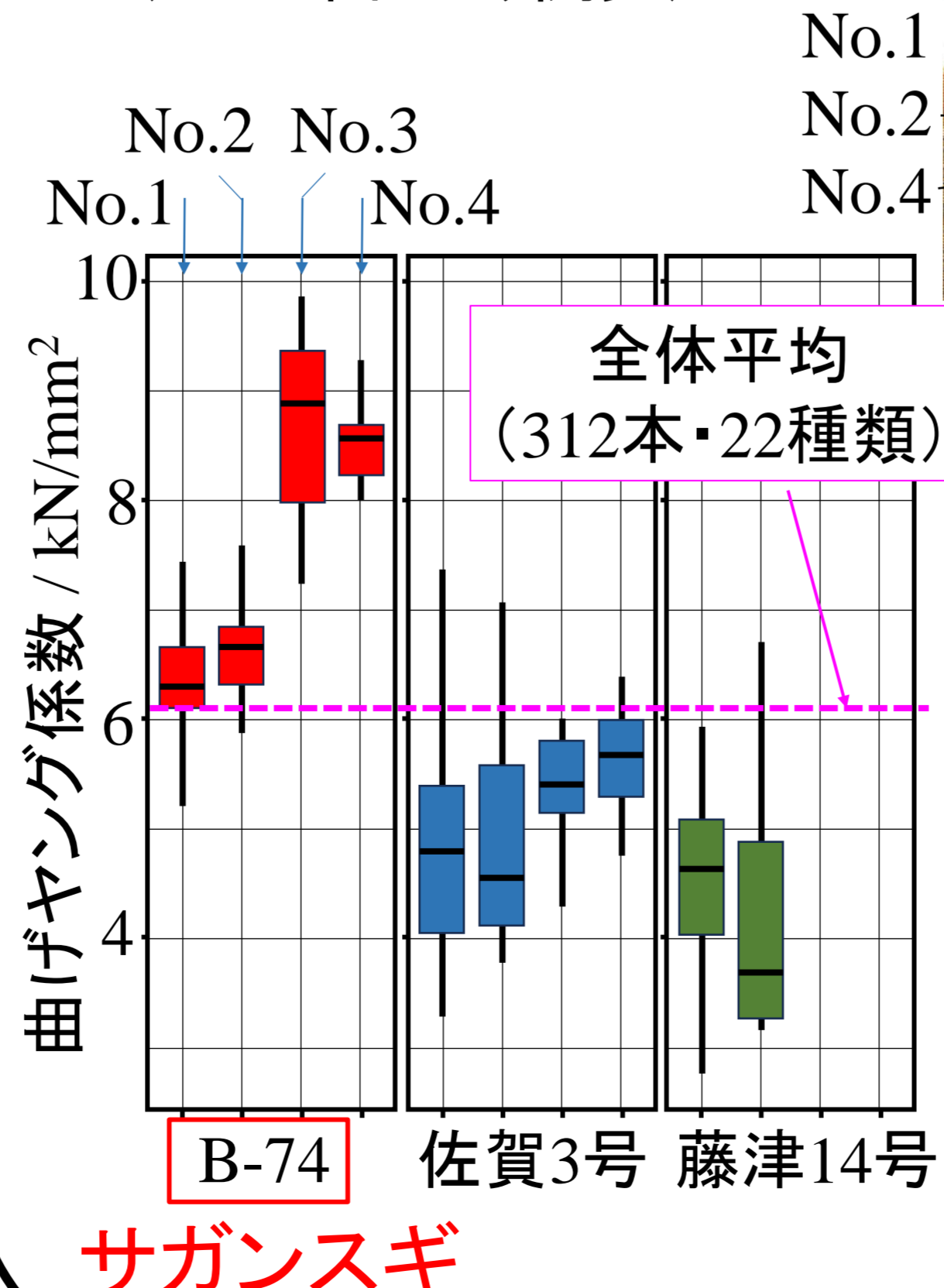
茹でたそうめんのX線CT観察

茹で時間 1分 2分 3分



＜研究例: サガンスギの解析＞

次世代精鋭杉 (1960年代より開発)



＜既知事実＞
ミクロフィブリル傾斜角 ⇒ 小
高ヤング係数 (高強度)

SAXSによる解析結果

